

つきいち

月1原発映画祭 + 交流カフェ

～映画でみる・知る・感じる原発～



会場：谷中の家（台東区谷中3-17-11）

3.12を忘れない

第18回

10月5日(土)

テーマ：どうする!? 放射性廃棄物

100,000年後の安全

未来のみなさんへ

ここは21世紀に処分された放射性廃棄物の埋蔵場所です

決して入らないでください



原発が稼働するかぎり増え続ける高レベル放射性廃棄物。これが無害になるまでには10万年(!)かかります。フィンランドに建設中の「オンカロ(隠れ家という意味)」は、これを地下500メートルにつくった洞窟に10万年後まで保管しようという、世界初の高レベル放射性廃棄物の最終処分場。10万年後まで誰も決して近づいたり掘り出したりしてはならないというその警告を、果たして未来の人類に伝えることができるのか・・・? 監督自ら建設中のオンカロに入り、専門家たちにインタビューしたドキュメンタリー。圧倒的な映像美で未来の地球の安全を問いかけます。

(監督・脚本：マイケル・マドセン/2009年/デンマーク、フィンランド、スウェーデン、イタリア/79分)

【昼の部】14:30～16:00 (上映のみ)

【夜の部】17:30～20:30 (上映+交流カフェ)

*開場は各30分前

■参加費：上映のみ = 1000円

交流カフェ = 500円～ (ワンドリンク+軽食付き)

※カフェ収益は原子力資料情報室にカンパします。

■定員：昼・夜 各30名 (予約制)

交流カフェ・ゲスト = 澤井正子さん@原子力資料情報室

[プロフィール] 86年のチェルノブイリ原発事故を契機に故高木仁三郎さんが主宰した「反原発出前のお店」の1期生。93年から原子力資料情報室スタッフ、再処理・廃棄物問題を担当。時々主婦、時々母、時々NGO活動家、時々研究員。
★当日は、放射性廃棄物の基本的な問題、日本の現状と国外の動向、今後の見通しについてなど話していただきます。

■予約方法

- ①申込みフォームから ・昼の部 <http://kokucheese.com/event/index/111373/>
・夜の部 <http://kokucheese.com/event/index/111374/>

②メール tukiichieigasai@jtgt.info

(件名を「月1原発映画祭申込み」として、参加内容「昼・夜の別、交流カフェ参加有無」を明記してください)

③電話 090-1265-0097 (植松)

